

2 おとなの自由記述について

おとなの自由記述では、「子どもが安心して、自分らしく生き、社会に参加しながら成長していくには、どんなことが大切か」と質問し、おとな303人から回答を得た。なお、複数回答されたものもあり、回答数は206であった。

回答は、(1)子どもとの関わりについて、(2)子どもの居場所・安心で安全な環境について、(3)おとなの意識改革・生活改善について、(4)子どもの教育について、(5)相談・救済について、(6)子育て支援など、市政に対する要望について、(7)子どもにとって大切なことについて、(8)権利と義務・責任について、(9)子どもの権利条例の広報について、という9つに分類した。さらに、(1)は4つ、(3)は3つに分類した。

表1 「各内容の回答数とその割合」

内 容	回答数	(%)
① 子どもへの関わり、支援	35	11.1
② 地域交流の活性化、地域への子どもの参加	26	8.2
③ 家族関係の構築	26	8.2
④ 地域と子育て・しつけ	14	4.4
① おとなの振るまい、自覚、啓発	40	12.4
② 子どもの育ちとしつけ	16	5.1
③ おとなの幸せ、生活改善	8	2.5
合 計	316	100.0

(1) 子どもとの関わりについて

①子どもへの関わり、支援

【自由記述例】 (表記は原文のまま 以下同じ)

・ 大人が「見守る」勇気だと思う。大人が子どもにルールや仕組みを押し付けると子

どもはそれに縛られて自由に生きられなくなる。子どもを優しく見守ってあげ、危ない時、社会から大きく外れそうな時だけ、大人は関わってあげてほしいと思う。よい意味で「見て見ぬふり」くらいの姿勢が大切。(20歳代・男)

- ・辛い時、悲しい時は特にその気持ちを支えてもらえる、話を聞いてもらえる両親、祖父母、先生方のサポートが大切だと思う。小さい頃に受けた辛い事や悲しい事は特に両親が受けとめてあげ、アドバイスを聞くことで、気持ちが随分楽になるし、心の傷が癒されるから。(40歳代・女)
- ・子どもが自分で選択して考え、行動できるように支えてあげたい。もし、多少、危険が伴っても自分で経験する事が大切だと思う。でも、子どもが手助けを必要とする時は、いつでも助けられる心構えをしておきたいと思う。(40歳代・女)
- ・その子にとって生まれてきたことの素晴らしさや、沢山の人のおかげで育ててもらったことを小さい時から話してあげること。人に対して思いやりを持つ事の大切さを話すこと。出来ないことより、出来ることを褒めてあげてあげていくことが大切だと思います。子育て中は親も精一杯なので、色々な人との関わりを持てるような機会を与えてあげることが大切だと思います。(60歳代・女)
- ・大人と子どものコミュニケーションを取れる場を多く作る。共に生きる、共に理解する人間でありたい。命を大切に守れる生活を作って行きたい。(80歳以上・男)

②地域交流の活性化、地域への子どもの参加

【自由記述例】

- ・社会科見学をたくさんする。一つの課題に対してブレインストーミングする。地域の行事をたくさん企画する。地域の人と触れ合う場をたくさん提供する。異年齢の子と接する機会をたくさん設ける。お祭りに子どもが参加できるように参加できることを催す。挨拶の励行。地域の運動会を企画する。(40歳代・男)
- ・町内会、子ども会等の小さなコミュニケーションレベルでの子どもを含めた各種活動への参加(活動の企画、運営を含む)により、人間形成がより促進されるように思う。(50歳代・男)
- ・子どもの社会参加、地域参加を促がし、多様な価値観を持った大人達と触れ合わせることで、学校や家での凝り固まった人間関係以外の観点から自分を見つめ直し成長していける機会を提供する。(50歳代・男)
- ・子どもが気軽に安い費用で参加できる、色々な種類の体験ができるアクティビティを作り、一人ひとりの個性や能力を伸ばせる様なきっかけを作るとよい。子どもの頃に経験をした初めての楽しい体験やその驚き、喜びが、その子の将来に大きく影響してくると思う。(30歳代・女)
- ・子どもが自分らしく生き、成長していくためには、子ども自身の望んでいることや必要としていることを社会が実現していく必要があると思うので、子ども同士での

意見交流会の場を設けて、子どもの真の声を聞く。大人に対して話すよりも子ども同士の方がリラックスできると思う。(20歳代・女)

③家族関係の構築

【自由記述例】

- ・ 共働きのため、子どもだけで夕飯を食べることも多い。家族と食卓を囲むことが出来ず申し訳なく思う。共働き家庭は子どもを産む権利がないのだろうか？子どもに不憫な思いをさせるなら、産むなということだろうか？そう思わざるを得ない。社会のサポートが少ない。親も仕事を続ける権利はないのだろうか？日々、そんな思いである。(30歳代・男)
- ・ 親子関係、特に母と子の関係が最も大切だと思います。母親が子どもにとって最も安全な場所であり、何でも相談できる相手であることが理想だと思います。そのために子どもを十分に愛し、守ってあげられるような親子関係を築けるよう、母親への働きかけを積極的に行なうことが大切だと考えます。(20歳代・女)
- ・ 子どもが安心する所は一番に家庭だと思います。家庭の中で何が一番大切か？それは家族間のコミュニケーション、さりげない会話で結構、それを行なう事が大切であり、その中で子どもの考えや不安等を探り出すことも出来ます。又、両親が会話することが、子どももその中に入って来れる環境も出来ます。その会話の中で大切な事を教えていけるのではないのでしょうか。基本は全て家庭環境から育つものではないか、その中で子どもも成長していけるのではないのでしょうか。(50歳代・男)
- ・ 家族の中で大切な人だという事を感じてもらえ、その中から学校の中で先生や友達と過ごしながら成長していけたら、いいと思います。自分達さえよければよいという大人も多くなっている中で子ども達だけに望むのではなく、大人達の意識も変えて言って欲しいと思います。(50歳代・女)
- ・ 家庭環境が第一だと思います。過干渉、無干渉にならず、まずは家族の絆を大切に社会に参加して生きていけたらと思います。(60歳代・女)

④地域と子育て・しつけ

【自由記述例】

- ・ 子育てをする親が社会から認められ、理解されること。子ども達が自分より小さい子どもと触れ合い、面倒を見る機会を増やし、優しい心、親になる準備をすること。(30歳代・女)
- ・ 地域の子どもを見守る環境。家族以外の大人が叱ることができる環境。子ども会のような地域での子ども同士の活動から社会性を身につけること。(30歳代・女・高津区)
- ・ 子どもの成長を社会の資産として捉え、地域で子どもを見守り、地域で子育てを支えていくことが重要だと思います。(40歳代・男)

- ・ 家庭では子どもの成長に合わせて親が適確なアドバイスをし、子どもの自立を促すような環境を作ることが大事だと思います。また、親が子どもに基本的な社会のルールを教えることがとても大事だと思います（例えば、いじめはいけない等）。社会においては、色々な犯罪から子どもを守る大人の目が必要だと思います。また、子どもが危険なことをしたり、犯罪に関わるがあれば、それを注意し、社会全体で子どもが間違った方向に進まないようにできればよいと思います。（40歳代・女）
- ・ 子ども達が自分を伸ばし、成長することのできる教育や生活、社会での大人の目。子ども達を守ってあげられるような環境作り（知らない子どもさんが、タバコや危ない行動をしている時、言葉がけをしてあげる事ができず、もっと自分を大切にしたいと思うこの頃です。又、小さなお子さんを育てていらっしゃる方で悩むことでいっぱいの方々に頑張って明るく育てて応援のエールを送りたいと思う日々です）。（50歳代・女）

（2）子どもの居場所・安心で安全な環境について

【自由記述例】

- ・ 昔は空地があり、そこで野球やサッカーなどをする事ができたが、今は駐車場やマンションになり、学校の校庭や学童保育ぐらいいしか自由に遊べる場所がないと思う。子どもの権利とか主張するなら、年寄りより、優先して施設を造っていかないとまずいと思う。川崎は北、中、南とバラけているので、その辺も考慮する必要はあるだろうし、道路が安心して歩けないのもどうか。（30歳代・男）
- ・ 小学生位までは、外遊びで身体を動かす事が大切だと思うので、安心して遊べる場所がいくつかあって欲しいです。最近は遊べる場所も少なくなってきましたね。（40歳代・男・中原区）
- ・ 子どもは逃げ場のあることが必要。（70歳代・女）
- ・ 散歩途中に公園で子ども達が遊ぶ姿を見るとホッとします。とはいえ、子ども達が自由に遊べる場所が少なすぎます。又、私達シニアが子ども達の遊びをそっと“見守る”ことが出来たら未然に防ぐことの出来る、いじめ、危険もあるのでは。（70歳代・女）
- ・ 周囲のコミュニケーションと治安をよくし、安心して外で活動できること。（40歳代・男）

（3）おとなの意識改革・生活改善について

①おとなの振るまい、自覚，啓発

【自由記述例】

- ・ まずは、地域の大人が子供を育むための努力をしなければなりません。子供の権利、主張を尊重（「子どもは黙ってろ」と門前払いにしない等）し、子どもの健全育成に

励み、駄目な物事は駄目と諭す、そうあるべきでしょう。子供の価値観も大事にしなければいけません。子どもを幸せに豊かな人間に育てるには、まず大人が自ら正さなければなりません。(20歳代・男)

- ・ 子どもが見ている、見ていないに関わらず、成人が見本となり、手本と成るよう自分らしく生き、社会に参加する姿を見せること。子どもは周囲の大人の影響を最も多く受けるものだと思うからです。(40歳代・女)
- ・ 家族の中で大切な人だという事を感じてもらえ、その中から学校の中で先生や友達と過ごしながら成長していけたら、いいと思います。自分達さえよければよいという大人も多くなっている中で子ども達だけに望むのではなく、大人達の意識も変えて言って欲しいと思います。(50歳代・女)
- ・ 大人の生き方から教育し直す必要あり。親が子どもは自分の所有物である傾向が強く、自分の思うように従わせ、自分で考え行動する力を子どもから奪っているように見える。今の大人は自分の事ばかりで思いやりのない。(60歳代・女)
- ・ トラブルになるのを避けるために、よその子どもを注意しなかったり、学校でよく言われるモンスターペアレントだったり、大人の都合によって社会が成り立ってしまっている部分が少なくないのではないかと思う。本当に子どもの事を考えるのであれば、地域の大人全体で支えてあげることが出来るような社会にしていけば、親や先生のストレスも減り、よい環境になるのではないだろうか。そのための大人同士のつながりが欠けてしまっていると思う。(30歳代・女)

②子どもの育ちとしつけ

【自由記述例】

- ・ 子どもの将来(学校教育や社会人)を念頭において、子どもが自身で判断力等の思考力を有するまでは、親が責任を持って躾や教育をして育てていく必要がある。判断能力が、まだない子どもを我がままにさせている家庭が多いと感じる。(60歳代・男)
- ・ 物事の善悪をしっかりとしつけ、自分の意見をはっきりと言えるように教育する。他人とのコミュニケーションも必要な時もある事を教える。(60歳代・女)
- ・ 幼児期に自由に遊んだり、友達と喧嘩したり仲直りしたり、そういう当たり前の経験を積み重ねることが、とても大切だと思います。今は早くから色々習い事をやらせたり、遊ぶ機会が減ってしまったり、危険だから、汚いからと言って子どものやりたい気持ちを抑えてしまったり、友達とぶつかる事もすぐに親が間に入って止めてしまったりということが、多いように思う。それでは子どもは自分で考え、行動できるようになかなかないのでは(自戒の意味も含めて)?大人が子どもの芽を摘むような事があってはならない。子どもは子どもらしく子ども時代を生きて欲しい。(40歳代・女)

③おとなの幸せ、生活改善

【自由記述例】

- ・ 誰も心、気持ちにゆとりを持てる社会を作ること、子どもへの接し方がよくなると思います。周りの大人の気持ちの持ち方が大切です。(30歳代・男)
- ・ 子どもの権利侵害は大人の心のゆがみが原因。まず、子どもに限らず、大人が心豊かに暮らせる社会の実現が優先。(30歳代・男)
- ・ 子どもも大切だけれども、その子どもを取り巻く周りの大人の事にも、もう少し配慮が必要かと思う。周囲の大人の精神状態を安定させてあげる事により、子どもも気を使うことなく、自由に生活できるのではないか。最近の子どもは大人の目を気にすることが多い様に感じる。子どもを守るためには大人のケアも欠かせないと思う。(30歳代・女)
- ・ 親の生活が安定することが、まず第一だと思う。不安定な暮らしは家庭、家族にも影響する。子どもは親なしで生きることはできないのだから。(60歳代・男)

(4) 子どもの教育について

【自由記述例】

- ・ 教育については、知識だけでなく、子どもの好奇心による学ぶ喜びを教えて欲しい。“もっと知りたい”と思える様な授業やイベントを行ない、一人ひとりの頭で問題を解決する習慣や能力を身につける事が大切。(30歳代・女)
- ・ 子どもが小学校から中学校へ上がった時に環境が全く変わって、ものすごいストレスを感じていた様でした。規律を守ったり、上下関係があったり、今まで真面目に取り組んできたのに「もう、どうでもいいや」という気持ちになったようです。中学校も、もう少し楽しく生活できたらいいのになぁと思いました。(40歳代・女)
- ・ 学校の先生の質を高め、子どもにも親にも自信を持って接し、尊敬を抱かせる人材を集めることが大切だと思います。それには先生にもよい給料が必要であり、やりがいのある職業としての地位を持たせることが必要だと思います。(50歳代・女)
- ・ 公教育の充実が大切だと思います。子どもにとって学校は最も多くの時間を過ごす場所なので、家庭での教育と共に重視していく必要があると思います。(20歳代・女)
- ・ 学校を少人数クラスにして、いじめや学力不足などに素早く、対応出来るようにするとよいと思います。(50歳代・女)
- ・ 子どもがどんな経済状況であっても十分な教育を受ける手段があること。(30歳代・女)

(5) 相談・救済について

【自由記述例】

- ・ 何らかの理由により、母親ないし、両親からの愛情を子どもが十分に得られない場合には、その子どもが抱える孤独感や寂しさに気付いてあげられる大人が身近にい

ることや、子供のSOSを受け止められる機関が一般的に広く知られることが重要だと思います。(20歳代・女)

- ・子どもを保護する事を考えるのも、もちろん大切ですが、親に対する啓蒙も同じ位大切だと思います。例えば、親が知らず知らずのうちにこなっている行為や使う言葉が、子どもにとっては暴力となってしまうたり、ハラスメントになってしまっている事も多く、親も子どもも無自覚な状態で、子どもが安心できない、自分らしく生きられない、社会が怖くなってしまふ・・・という負の連鎖が起こると思います。大変な状態になる前の段階でそれらを防ぐために、もっとパンフレットや学校の会などの中で分かりやすく、知らせて何気ない行動であっても子どもを傷つけてしまっていて、それが将来に与える影響を親に伝えて行く事も大切だと思います。どんなに親から傷つけられていたとしても、子どもにとってはそんな親であっても、とても大切な存在である事を思うと心が痛みます。親のストレスや悩みや不安、無知をもっと相談しやすい社会作りをしていく事も望ましいかと思ひます。(40歳代・女)
- ・安全、安心、絆、自由、権利、義務が大切であり、心を休めることができる安全な場所と独りぼっちにさせない様に配慮する必要があると思ひます。画一的でなく、その子の状況に応じて相談できる場があるといいと思ひます。小さな『たまりば』が地域に欲しいです。人間関係が大切だと思ひます。(60歳代・女)
- ・何らかの理由により、母親ないし、両親からの愛情を子どもが十分に得られない場合には、その子どもが抱える孤独感や寂しさに気付いてあげられる大人が身近にいることや、子供のSOSを受け止められる機関が一般的に広く知られることが重要だと思ひます。(20歳代・女)
- ・学校の中に子どもがいつでも、どんな事でも(例えば、家庭の中の事、先輩の事、両親の事等)相談できる所を設ける(現在の保健室のような?)。(60歳代・男)

(6) 子育て支援など、市政に対する要望について

【自由記述例】

- ・親が子育てをする際にストレスになるのは、社会の仕組みが大きな原因だと思ひます。働く女性が増えている中、安心して子どもを預けられる保育所をもっと増やし、母親も社会の中で働くことができれば、子育てに行き詰まる事も少なくなり、虐待防止になるのでは・・・？(30歳代・女)
- ・子どもが大切にされることは、もちろん大事な事だと思ひますが、その子どもを支えるべき大人達があまりにも心に余裕を持ってない、安心して自分を生きられない世の中であることが、一番子どもを苦しめているように思ひます。虐待をする親がひどいことをしているのは当然、罰せられるべきですが、まず、子育てを安心して出来る環境が必要です。どうか、行政には子を育てる親への理解と精神面、財政面

でのバックアップをお願いしたいと思います。日本の普通の家庭にとって子ども手当はとても重要な収入です。市町村の方々の協力を是非、切に切にお願いしたいです。(30歳代・女)

- ・安全な地域作り。親が安心して生活できているということ。例えば、安心して預けられる保育園、幼稚園の充実。安心して任せられる学校。親が安心していなければ、子どもは心から安心はできない。特に保育園はまだまだ不足していて、安心して仕事に復帰できていない親御さんが多すぎると思う。(30歳代・女)
- ・①条例で決められた事が現実に可能となるような具体的取り組みを継続すること。
②子ども文化センターやわくわく広場などの人材の質的なレベルアップ(及び、そのための計画的な研修)。
③退職者や地域の住民による子ども主体の活動のサポートや共感的活動。
④東京都のような区毎、地域別の細やかな児童文化施設の充実。(60歳代・女)

(7) 子どもにとって大切なことについて

【自由記述例】

- ・自分を取り巻く社会(先生、友人、親)の中で自分を認めてくれている環境が必要だと思う。(70歳代・女)
- ・「子ども自身が自信を持って生きることである」と思います。そのために大人には何ができるのかという事を考え、形にして見せることが必要だと思います。その中には子どもから出たアイデアを発表する場を提供する事や子どもの権利条例について考える時間を作るなど考えられると思います。(20歳代・男)
- ・国際化する社会の中で生き抜いていくための高い教養。自分の思いや考えを自信を持って発信できるよう周囲が環境を整えること。(30歳代・男)
- ・自分より弱い人を苛めるのは人として恥ずべきことであり、又、世の中のルールや親を大切に、勉強が出来なくても恥ずかしいことでなく健康が一番で身体を大切にこの世の中を生きていく事を教える事が必要だと思う。(60歳代・男)
- ・日本ではあまり子どもが文化芸術に触れる機会が少ないと思う。子どもが無料もしくは、小銭程度のお金で舞台や音楽のコンサートに行けるようになるといい。豊かな良質の文化に日常的に触れる事が出来れば、心が豊かになり、視野も広がり、将来、犯罪を起こす人が減ると思う。(40歳代・女)
- ・子どもが家の中でゆったりと過ごせる時間を保障してあげる。学校から帰宅したあとも、学童や習い事で分きざみの生活をしている子が多く気になります。週7日間毎日、習い事をしている子もいます。家でのんびり過ごしたり、兄弟喧嘩したり、時間を持て余したり、そんな時間がないのは可哀想だし、小さい頃からいつも大人に時間を管理されていると大人になってから自分で時間を見通して生活することが、しにくいのではないかと思います。暇であることに自己嫌悪したりとか、何もしい時間、何もいなくてもいい時間のよさを親子ともに感じられるようになるといい

などと思います（小1、母）。（40歳代・女）

- ・周りの子どもを温かく見守れること。子どもが将来の夢を持てるような、そして努力して勉強した分だけ、将来につながるような（就職）社会を作っていくこと。（20歳代・女）

（8）権利と義務・責任について

【自由記述例】

- ・貧富や身体等、平等ではない部分に関わらず、楽しく遊んだり、知りたいことを勉強させたりする権利は平等に与えられなければいけません。（年齢・性別不明）
- ・Q37の1～7の権利は必要。偏見を持たない。他人を尊重し、自分を高める。明るく、強く、伸び伸びと心豊かに育って欲しい。社会全体で子ども達、次世代・・・の成長を支援する、事を願います。（70歳代・女）
- ・社会のルールと権利ばかりでなく、義務も教えることが重要。自由は社会のルールの中の自由だということを教える必要がある。生きていくのに必要な基本的なことも身につくようにすること。（50歳代・女）
- ・子どもは大人達を見て育ちます。大人達が子どもの手本となるような生き方や行動をすることが大切だと思います。大人の人権（権利）が守られれば、子どもの人権（権利）も守られると思います。子どもの権利ばかり、大切にのではなく、広く社会全体の権利と義務について議論することも必要だと思います。権利だけを主張する人が発言権を持つような社会（世の中）にはなってもらいたくない。（40歳代・男）
- ・安心して生きる権利や自分を守り、守られる権利は子どもだけではなく、人間として大切な事である。従い、過保護にするのではなく、権利と共に子ども（人としての義務をしっかりと教育していく事が重要だと思う。（40歳代・男）
- ・自分らしく生きる、大切なことだと思います。と同時に権利を主張するには義務と責任が共に発生する事を教える必要があると思います。権利、義務、責任の関係が分かれば思いやりの心が生まれ、自然に他の人にやさしく出来る。他の人に優しくできるという事は、他の人にも優しくされるにつながっていくと思います。（60歳代・女）
- ・子どもの権利条例を漫画化したら、手に取って読みやすいのでは？（40歳代・女）
- ・子どもは将来の社会、日本を背負う国の宝である。私自身も「川崎市子ども権利条例」を知らなかった。まず、徹底したPRが必要であると思う。地域の小学校等で説明会、講演会を行政で企画して欲しい。（60歳代・男）

（9）子どもの権利条例の広報について

【自由記述例】

- ・子どもの権利条例を漫画化したら、手に取って読みやすいのでは？（40歳代・女）

- ・ 子どもは将来の社会、日本を背負う国の宝である。私自身も「川崎市子ども権利条例」を知らなかった。まず、徹底したPRが必要であると思う。地域の小学校等で説明会、講演会を行政で企画して欲しい。(60歳代・男)
- ・ このアンケートを見まして、何も知らない自分に気付かされました。実際、子どもが成人している私達世代は意識はあるものの、目に触れることから情報が少ないのが現実です。しかし、中高年が多い日本では私達が子ども達のために考え、行動する義務があるのではないかと感じております。広報活動等で、どうぞ呼びかけをお願い致します。区、町、家庭の小さいところか。(50歳代・女)